事例No.	2448
公表年度	R5
団体の属性	町村
団体名	唐津市相知町　蕨野集落

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・観光

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

人がつながり、輝く地域～棚田の魅力で交流促進～

出典

平成29年度優良事例表彰一覧

唐津市相知町　蕨野集落

総務大臣賞

人がつながり、輝く地域
～棚田の魅力で交流促進～



早苗の時期に、棚田の約 7km を巡るウォークを集落ぐるみで 17 年前から毎年 6 月に開催。参加者が棚田の魅力を感じて棚田ファンとなり、交流が促進されている。

事例の概要



蕨野棚田直売所では、交流イベントの際に棚田米蕨野のほか、地元の新鮮野菜が販売される。

蕨野集落では、農家の高齢化や農産物の価格低迷等により耕作放棄地が増加していた。しかし、先人達が苦労を重ねて残してくれた集落の宝「蕨野の棚田」を活かした地域づくりを進めようとの思いから、地域住民の団結力で集落ぐるみでの取り組みが生まれた。

具体的には、日本の棚田百選や重要文化的景観に選定された「蕨野の棚田」を活かした地域づくりを進めるため、棚田の美しい景観を体感してもらう「早苗と棚田ウォーク」など生産者と消費者の顔の見える交流イベントの開催や、集落と大学や企業ボランティア、ＮＰＯ法人「蕨野の棚田を守ろう会」が連携し、田植えや稲刈り体験、草刈りや用水路の清掃を実施するなど耕作放棄地の解消と棚田と里山の保全に取り組んでいる。

また、蕨野棚田保存会では、棚田米のブランド力の向上や稼げる仕組みづくりが確立されるなど、集落ぐるみの取り組みにより集落の魅力向上及び活性化が図られている。

さらに、集落内において住民による「そば処」や「農家民泊」の開設にもつながるなど、棚田の魅力を伝える交流事業を住民の力で定着させてきたことによって、地域住民が地域に誇りを持つ意識の高まりを生んでいる。

評価のポイント

蕨野集落は、唐津市に合併した旧相知町（一部過疎）の南端の最上流集落であり、65 世帯のうち農家は 42 戸、後述の棚田保存会は 23 戸からなる。この集落の上部にある棚田は、美しい石垣とその暗渠などの技術的価値から、棚田としては初めて国の重要文化的景観に選定されており、一小集落の棚田としては比類ないものと言える。

平成 13 年に当時の町長が棚田の価値を提唱し、蕨野棚田保存会と、イベントの事業主体としての「棚田と菜の花実行委員会」が設立された。棚田米はすでに九州で高い評価を受けていたが、平成 18 年に市が造成した交流広場に、蕨野区（集落）が蕨野棚田直売所を開設した。21 年には、さまざまな連携活動の主体となる NPO 法人「蕨野の棚田を守ろう会」が設立され、その年から交流広場で、NPO 主催による「ふるさとの灯りコンサート」が夜なべ談義付きで開催されたが、これには佐賀大学からの支援があった。

最上流部の集落で先人が残した棚田の価値を発揮させようと、小さな集落が旧来の体制の上に１７年にわたって多くの交流イベントを開催してきたことは、地域への極めて強い愛着を物語る。一種の経済組織である棚田保存会や後発の NPO も、蕨野区という集落に包含される形の中で、一体的に活動してきた。その中でも棚田保存会は農協との関係を維持しながら、棚田米の評価を高めて地区内の経済循環をつくり出し、地区の体制を支えていると考えられる。この一体感が、交流事業における住民の参加意欲を保持し、大学生との交流を始め、イベントにおける多くのリピーターの確保のもとになっていると考えられる。その意味で、古来集落を拠りどころとして暮らしをつくってきたわが国の農山村の、諸外国には見られない価値が、棚田を拠りどころとして、揺るぎなく持続している事例と、高く評価することができる。



大学、企業、ボランティア等の協力により草刈り、田植え、稲刈り等を行うことで棚田と里山の保全活動に取り組んでいる。



稲刈りが終わった棚田を会場に毎年 10 月に観月会と、フルート等の演奏を楽しむ「ふるさとの灯りコンサート」が開催される。



生活雑排水の入らない八幡岳からの清らかな水が育んだ「棚田米蕨野」。蕨野棚田保存会がブランド化して販売している。

DATA　佐賀県 唐津市（からつし）

団体名▶唐津市相知町　蕨野集落
所在地▶〒849-3203　佐賀県唐津市相知町平山上甲1332番地
連絡先▶TEL：0955-62-3788

【交通のご案内】

自動車▶蕨野集落までは、
長崎自動車道　多久I.C.から国道203号経由約20分
福岡市　国道202号約70分
佐賀市　国道203号約60分

鉄　道▶JR相知駅までは、
JR博多駅　筑肥線・唐津線約90分
JR佐賀駅　唐津線約50分



▶国勢調査人口（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
唐津市	173,866	142,224	134,144	131,116	126,926	122,785
(旧)相知町	16,524	10,492	8,853	8,836	8,240	7,646

▶人口増減率（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
唐津市	-29.4	-13.7	-8.5	-6.4	-3.3
(旧)相知町	-53.7	-27.1	-13.6	-13.5	-7.2

▶高齢者・若年者比率（H27 年）（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
唐津市	29.2	13.0
(旧)相知町	35.9	10.6